

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和7年度

施策コード	121	施策	情報共有の推進
管理事業	議会事業	所管部局	議会事務局

1	所管 室課	議会事務局	事業名	議員報酬等関係事業			
事業概要							
議員報酬等							
活動実績			年度	R 5	R 6	R 7	評価の視点
支給実績			決算額 (千円)	472,220	457,558	451,417	※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割
議員報酬 265,475,157円							
議員期末手当 117,427,200円			一般財源 の 比率(%)	100.0	100.0	100.0	☐ 有効性 ☐ 効率性 ☐ 公平性 ☐ 持続可能性
支給議員数							
4月～1月 34人			事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題				
2月～3月 33人							
※議員1人の辞職により1人減。			特になし。				
			今後の実施計画 の方向性・内容				
			継続				

2	所管 室課	議会事務局	事業名	議会サポート事業			
事業概要							
議会サポート、資料作成							
活動実績			年度	R 5	R 6	R 7	評価の視点
政務活動費実績額			決算額 (千円)	65,732	34,912	37,939	※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割
大阪維新の会 3,174,991円							
日本共産党吹田市議会議員団 8,852,743円			一般財源 の 比率(%)	99.5	99.0	99.1	☐ 有効性
公明党吹田市議会議員団 3,956,461円							
自民党吹田・無所属の会 5,029,025円			事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題				
吹田党・参政党議員団 1,900,210円							
市民と歩む議員の会 1,954,812円			特になし。				
立憲民主党 1,157,855円							
参政党 1,243,936円			今後の実施計画 の方向性・内容				
合計 27,270,033円							
議員の調査研究その他の政務活動に資するため必要な経費の一部として、吹田市議会における会派に対し、当該会派の所属議員数に月額110,000円を乗じて得た額を四半期ごとに交付し、検査後、残金を戻入している。			継続				
また、グループウェア、クラウド型文書共有システム及びタブレット端末を活用し、円滑で効率的な議会活動を実現するための環境整備を行っている。							

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和7年度

施策コード	121	施策	情報共有の推進
管理事業	議会事業	所管部局	議会事務局

3	所管 室課	議会事務局	事業名	市議会会議録関係事業		
事業概要						
会議録作成、会議録検索システム管理						
活動実績		年度	R 5	R 6	R 7	評価の視点
本会議録等の発行 発行回数 本会議録 4回 常任委員会記録 18回 本会議録や常任委員会記録等を広く市民への閲覧に供するため、 市民相談室、市立図書館に配付するとともに、インターネットでも 会議録を検索、閲覧できるようにしている。		決算額 (千円)	7,486	6,146	4,030	※課題があるものは■ ■ 市民ニーズ、社会的役割
		一般財源 の 比率(%)	100.0	100.0	100.0	☐ 有効性 ■ 効率性
		事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題			☐ 公平性 ☐ 持続可能性	
		本会議録等は、迅速に作成・公開することが求められる一方で、調製作業に時間を要するため、正式な公開までに期間を要することが課題であった。この課題への対応として、定例会最終日の約3週間後に本会議録に加え、委員会記録の初稿段階のものを速報版として市議会ホームページに掲載する体制を構築した。これにより、即時性の確保については一定の成果を得た。今後は引き続き、即時性を維持していくことに努める。			今後の実施計画 の方向性・内容	
					継続	

4	所管 室課	議会事務局	事業名	議会広報事業			
事業概要							
議会だより作成、本会議放映、議会傍聴支援							
活動実績			年度	R 5	R 6	R 7	評価の視点
(1) 議会だよりの発行 発行回数 定例会号4回、役員改選号及び新年号として年6回発行 発行部数 第342号 194,250部 第343号 194,650部 第344号 195,050部 第345号 195,280部 第346号 195,430部 第347号 195,680部			決算額 (千円)	13,113	11,868	24,530	※課題があるものは■ ■ 市民ニーズ、社会的役割
			一般財源 の 比率(%)	97.1	96.8	98.7	□ 有効性 ■ 効率性 ■ 公平性 □ 持続可能性
			事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題				今後の実施計画 の方向性・内容
(2) 本会議放映 インターネット放映アクセス件数 15,062件 本会議放映 23日 議場で開催した予算常任委員会及び決算常任委員会の放映 5日 いずれも生中継を行ったほか、本会議については録画放映も行っ ている。また、生中継において、リアルタイムで映像に字幕を表示 できるようにすることで、聴覚等に障がいのある方への合理的配慮 を行っている。 当年度は、円滑な本会議運営や本会議放映のため、一部の放映設 備の更新を行った。			「すいた市議会だより」は、編集から印刷まで一定の期間を要するため、定例会閉会後から市民の手元に届くまでに約3か月必要で、迅速な情報提供が課題となっている。この課題への対応として、これまで市議会ホームページに最終校正前の速報版を掲載することにより、発行時期による情報提供の遅れの解消に努めてきた。今後は、閲覧の即時性を一層高めるため、令和8年度から紙面リニューアルを試行的に実施することにより、可能な号については、現在より1か月前倒しして発行する予定である。				継続

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和7年度

施策コード	121	施策	情報共有の推進
管理事業	広報事業	所管部局	総務部

1	所管 室課	広報課	事業名	広報事業		
事業概要						
市報すいた発行、映像コンテンツ配信、ホームページ管理、SNS管理						
活動実績		年度	R 5	R 6	R 7	評価の視点
(1) 発行部数 市民に必要な情報を盛り込んだ市報すいたを毎月発行した。 令和5年度2,684,500部 令和6年度2,701,500部 令和7年度2,728,090部 (2) 動画制作本数 映像広報について、市政や市の魅力について紹介することを目的とした映像番組「吹ちゅ〜ぶ」をYouTubeで毎週1回配信したほか、他室課の動画制作支援を行った。 令和7年度 吹ちゅ〜ぶ49本（うち広報課分25本）、各室課制作動画86本 (3) 公式SNS（X・LINE・Facebook）の登録者数の合計 LINE、X、Facebookで、緊急情報やイベント情報など、広く情報を発信した。 令和5年度 91,898人 令和6年度 99,234人 令和7年度 103,168人		決算額 (千円)	122,696	117,692	117,758	※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割
		一般財源 の 比率(%)	91.4	90.2	91.1	☐ 有効性 ■ 効率性 ■ 公平性 ☐ 持続可能性
		事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題				今後の実施計画 の方向性・内容
時代と共にニーズが変化していく各媒体の特性に応じて、効率的・効果的な情報発信方法を分析する必要がある。 特に市ホームページは、誰もが必要な情報にアクセスすることができるよう、総務省が推進するウェブアクセシビリティの基準を維持していく必要がある。				継続		
				市ホームページについて、今後のウェブアクセシビリティ規格の改訂を見据えながらアクセシビリティ確保・向上を図る。		

	所管 室課		事業名				
事業概要							
活動実績			年度	R 5	R 6	R 7	評価の視点
			決算額 (千円)				※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割
			一般財源 の 比率(%)				☐ 有効性 ☐ 効率性
			事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題			☐ 公平性 ☐ 持続可能性	
						今後の実施計画 の方向性・内容	

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和7年度

施策コード	121	施策	情報共有の推進
管理事業	情報公開事業	所管部局	市民部

1	所管 室課	市民相談室（市民総務室）	事業名	情報公開・個人情報保護事業				
事業概要								
情報公開、個人情報保護								
活動実績				年度	R 5	R 6	R 7	評価の視点
(1) 公文書公開決定等件数 公文書公開請求に対して実施機関が行った決定等の件数 令和5年度 405件 令和6年度 300件 令和7年度 286件				決算額 (千円)	1,783	1,721	1,919	※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割 ☐ 有効性 ■ 効率性 ☐ 公平性 ☐ 持続可能性
				一般財源 の 比率(%)	89.1	89.3	93.0	
(2) 保有個人情報開示等決定等件数 保有個人情報開示等請求に対して実施機関が行った決定等の件数 令和5年度 103件 令和6年度 108件 令和7年度 149件				事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題				今後の実施計画 の方向性・内容
				審査請求受付件数が令和5年度から高い水準で推移しており、業務全体に占める審査請求事務の比重が大きい。審査請求に至る前段階において、請求者に対する丁寧かつ十分な説明を行うよう、引き続き実施機関に対し促していく必要がある。 また、密接な関連性がある情報公開制度と個人情報保護制度について、双方の視点を持ち、効率的な審議を行うことができる体制の構築を検討していく。				継続
(3) 審査請求受付件数 実施機関による公文書公開決定等又は保有個人情報開示等決定等に対して不服があるとして受け付けた審査請求の件数 令和5年度 19件 令和6年度 14件 令和7年度 10件								引き続き、個人情報保護法に基づく適切な個人情報の取扱いを図るとともに、適切な監査を行っていく。

	所管 室課		事業名				
事業概要							
活動実績			年度	R 5	R 6	R 7	評価の視点
			決算額 (千円)				※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割
			一般財源 の 比率(%)				☐ 有効性 ☐ 効率性
			事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題			☐ 公平性 ☐ 持続可能性	
						今後の実施計画 の方向性・内容	

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名